イスラエルのための祈り
ハイジャック未遂事件

2026年10月18日恵比寿BF





9月30日　フライドバイ航空機ハイジャック未遂事件

ドバイ空港発　イスラエル（テルアビブ）行きの**フライドバイ1073便**

飛行中、イスラム過激思想に染まったオマーン国籍の副操縦士が、操縦室に備え付けられていた緊急用の「おの」で機長を切りつけ、機体を乗っ取ってテルアビブの空港や高層ビルへの自爆テロ（急降下・墜落）を図った。

負傷した機長がドアを開放し、乗客や客室乗務員らが副操縦士を制圧。機体はサウジアラビアの空港に緊急着陸し、乗客乗務員174人の命が救われた。



Hamam al-Hammami

Asaf Rejuwanさん：テロリストと戦った乗客の一人



重要な気付き

乗客1人1人に役割があった:チームワーク

　イスラエル治安当局との連絡役、機内にスマホ向け通信手段(ホットスポット)を用意し、他の乗客に共有。詩篇の朗読者。犯人を捕縛するためヘッドホンコードの提供役。国交の無いサウジからイスラエルへ唯一電話出来た豪州人。着陸航路のGPS追跡者など。

事件後　心境の変化

・宗教熱心な人間ではなかったが、「次の安息日は必ずシナゴーグに行こう」

・シナゴーグでのこの日の聖書箇所の一節が申命記33:26

「エシュルンの神のような方は　他にはない。その方は、あなたを助けるために天を駈け、力に満ちて雲に乗られる。」新共同訳

・シナゴーグの礼拝で　この聖句が朗読されると　私だけではなく　今日　私が礼拝に来た理由(航空機墜落による事故死を免れた)を知っている人々も　鳥肌が立った。まさにこの　みことばを私が実体験したから。

・神に感謝。命を与えて下さり感謝。アム・イスラエル・ハイ！(イスラエルの民は生きる！)

イスラエルのための祈り

・今回　ハイジャック事件が未遂に終わり、全員　無事に帰国できた奇跡を神に感謝します。

・アサフさんのように　このような体験を通して、真の神に立ち返る人が1人でも多く起こされますように。

「エシュルンの神のような方は　他にはない。その方は、あなたを助けるために天を駈け、力に満ちて雲に乗られる。」

新共同訳　申命記33:26

・私たちを助け、守って下さる神に私たちも　信頼して歩んで行けますように。